

平成 19 年 9 月 19 日

評議員会会長挨拶

社団法人全国建設業協会
会 長 前田 靖治

評議員会の開催にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

皆様方には、何かとご多忙のところ、また、残暑厳しい折、評議員会にご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。日ごろより、全建の事業活動、運営等に関しまして、深いご理解とご協力をいただき、重ねて御礼申し上げます。

本年は、3月に能登半島沖地震、7月には、活発な梅雨前線による集中豪雨と台風4号による暴風雨、そして新潟県中越沖地震、また、先般は、関東地方から東北、北海道を直撃した台風9号による暴風雨と厳しい自然環境下で多くの被害が発生いたしました。被害にあわれました皆様に心からお見舞いを申し上げます。また、社会生活の維持・復旧のために先頭に立って災害復旧活動を行っておられます各地方協会並びに会員企業の皆様に心より感謝とお礼を申し上げます。

9月の月例経済報告によれば、我が国の経済は「アメリカ経済や原油価格の動向が国内経済に与える影響等には留意する必要があるものの、企業部門の好調さが持続し、これが家計部門へ波及し国内民間需要に支えられた景気回復が続くと見込まれる」としております。

一方、我々建設業界をみると、4月から6月期の公共工事請負金額は前期に引き続き前年を下回っております。平成19年度予算では、公共事業関係費について、地域の自立・活性化等へ重点化されることとなっ
てはいるものの、前年度比3.5%減、また、平成19年度地方財政計画では、投資的経費のうち地方単独事業費について、前年度比3.0%減、乖離是正後は、14.9%減となっており、公共事業への依存度が高い地方の中小・中堅企業を取り巻く環境は、依然として、大変厳しい状況にあります。

しかしながら、近年特に自然災害の発生が多く、脆弱な社会資本を整備することは我が国の喫緊の課題であります。また、昨年が続いて7月に実施いたしました「建設業社会貢献活動推進月間」で示したとおり、建設業界の果たすべき役割は、社会資本の整備から多岐にわたる社会貢献活動の推進など、安全・安心な国民生活の維持のため、一層重要となっております。

次に本会の当面する課題について申し上げます。

建設業界は今「脱談合」の大きなうねりの中にあります。建設業法、独占禁止法等関係法令の遵守・徹底と、企業の社会的責任(CSR)への対応が強く叫ばれております。本会では「建設業CSR活動等検討専門委員会」を設置し、会員企業のCSRへの取組みについて検討を進めております。また、平成6年に策定した「建設企業(団体)行動憲章」の改定についても検討を重ねてきたところであります。本日の理事会において審議いただきましたが、この評議員会にも改定試案としてお手元にご提出しております。各企業におかれても、引き続き法令遵守に努められ、適正な企業活動に取り組まれるようお願い申し上げます。

また、一昨年の構造計算書偽装問題や近年の公共工事における極端な低価格による受注の増加等を背景として、建設生産物の安全性や品質、建設生産システムに対する国民の信頼が大きく揺らいでおります。本会としても、ダンプینگの抑止、不良不適格業者の排除には今後とも行政や関係機関と連携して常に動きを注視して対応して参りますのでご協力の程よろしくお願いいたします。

この他にも、人口減少社会を迎え、若年労働者の確保が産業界全体で大きな問題となっているほか、建設業就業者の高齢化も進展しており、団塊の世代が退職期を迎える中、技術・技能の承継についても大きな課題となっております。どの課題も喫緊に対応が必要であり、一丸となって解決に向けて尽力して参りますので、今後とも一層皆様のご協力の程よろしくお願いいたします。

さて、10月3日からは、全建恒例の国土交通省との共催によります地域懇談会並びにブロック会議が全国9ブロックにて開催されます。本年度は、国土交通省から地域懇談会における検討課題として、「地方公共団体における入札契約制度改革の促進について」の1題が提案されております。また、本会として、「発注者と受注者の良好なパートナーシップの構築について」の1題を提案いたします。

この問題はいずれも建設業界にとりまして非常に重要な問題でございますので、忌憚のないご意見をいただきますとともに、この議題以外にも各地域において抱えられておられます諸問題について、地域の生の声を本音で議論いただくようよろしくお願い申し上げます。

本日は、この評議員会終了後、増上寺におきまして、建設事業遂行のために不幸にも不慮の災禍に遭われ、殉職された方々のご供養を申し上げ、ご冥福をお祈り申し上げるための追善供養を行います。私が代表いたしまして事務局員を帯同し、本会建立の殉職者慰霊塔の前において行うこととしております。

最後に、本日ご出席の皆様方のご健勝と各都道府県協会並びに会員企業のますますのご隆盛・ご発展を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。